

平成28年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 6.5億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(20,738,427千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 20,738,427千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.43\%$$

各会計実質収支額・剰余額

| 会計名           | 実質収支額・剰余額(千円) |
|---------------|---------------|
| ① 一般会計        | 642,881       |
| ② 墓園事業特別会計    | 8,274         |
| ③ 国民健康保険特別会計  | 242,462       |
| ④ 介護保険特別会計    | 209,786       |
| ⑤ 後期高齢者医療特別会計 | 3,279         |
| ⑥ 駐車場事業特別会計   | 11,761        |
| ⑦ 下水道事業特別会計   | 65,756        |
| ⑧ 水道事業会計      | 983,828       |

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 21.7億円

【早期健全化基準の算定】

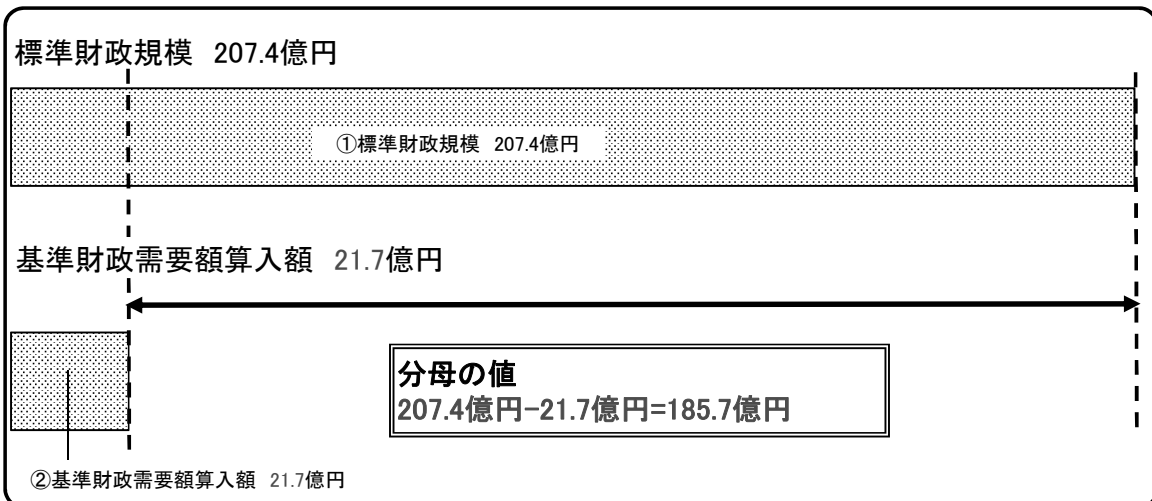
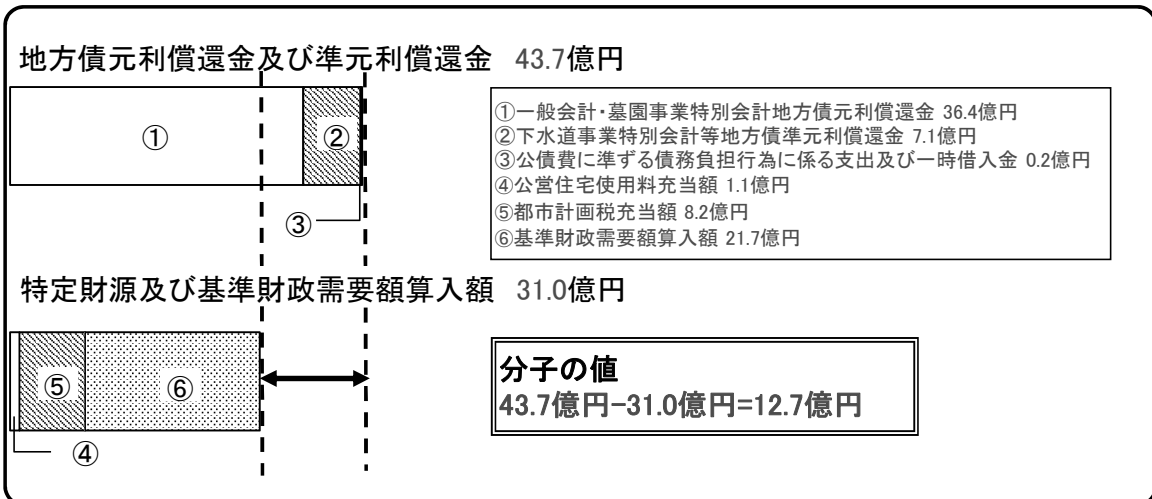
$$12.43 + 5.0 = 17.43\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{5.89747(\text{H26単年}) + 6.50380(\text{H27単年}) + 6.83703(\text{H28単年})}{3} = 6.4\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

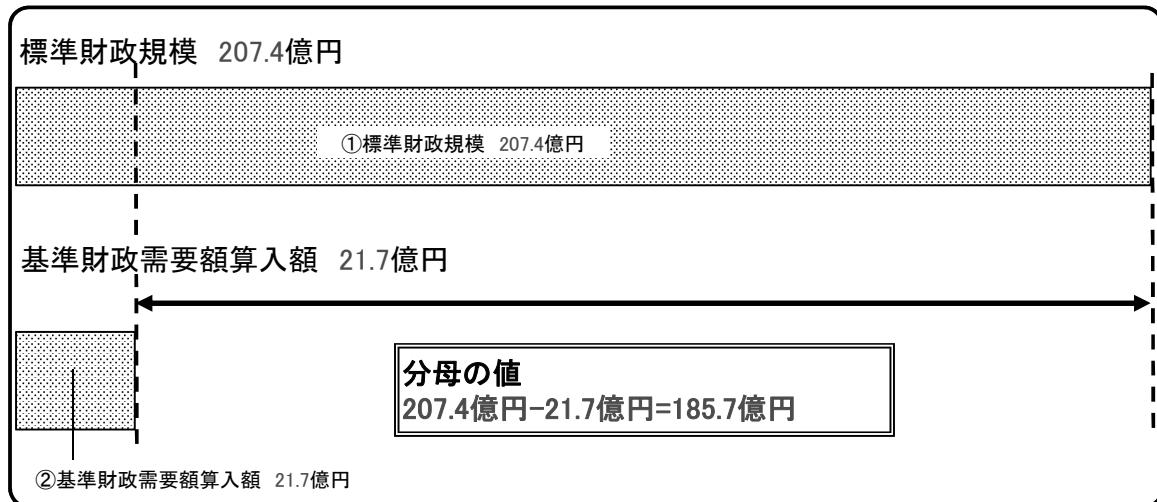
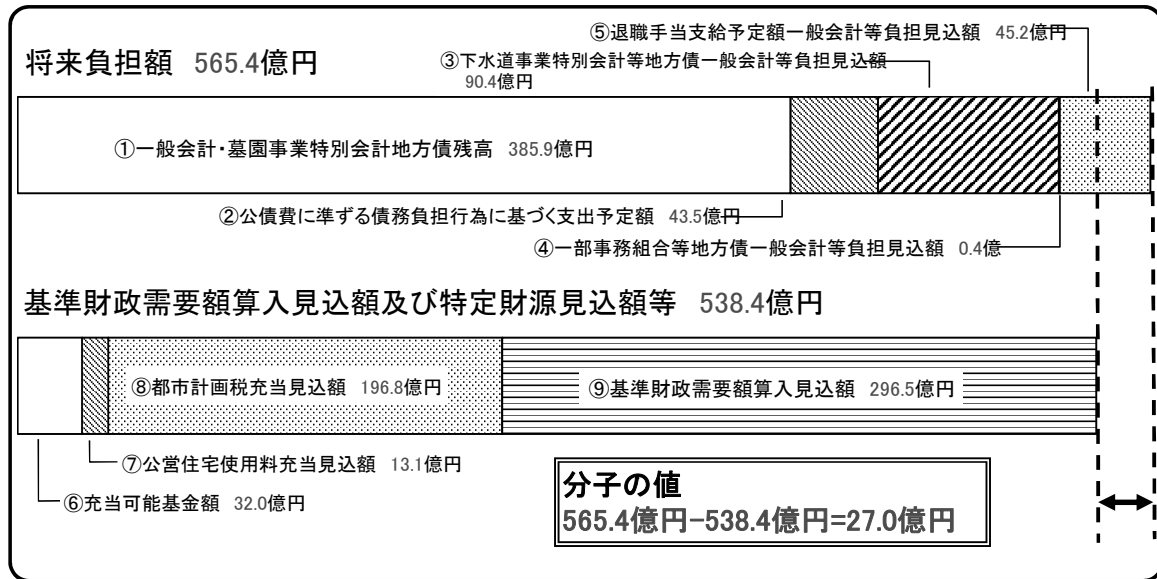
【平成28年度単年度の詳細】

$$\frac{12.7\text{億円}(1,269,690千円)}{185.7\text{億円}(18,570,772千円)} \times 100 = 6.83703$$



4 将来負担比率

$$\frac{27.0 \text{ 億円}}{185.7 \text{ 億円}} \times 100 = 14.5\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧